大学等環境安全協議会 一般公開シンポジウム

「大学教育研究機関における 化学物質取扱いリスク」

オンサイト・オンライン ハイブリッド形式

2024年

11月26日

参加費無料(要事前登録)

右記QRコードから参加登録してください https://www.daikankyo.org/event/meeting40t/



九州大学医学部百年講堂 & GOING VIRTUAL

https://www.med.kyushu-u.ac.jp/100ko-do/

https://goingvirtual.scej.org/web_conf















多様性、新規性、専門性、学際性を特徴とする自然科学研究では、取り扱う化学物質や取扱い方の多様化に伴い、リスクも複雑多様化しています。特に大学等の教育研究機関では、組織構成員の多様化、流動化に伴い、化学物質の管理者・取扱い者もまた多様化、流動化が進んでいます。このような状況で、私たちは、化学物質の製造から廃棄までの全ライフサイクルにわたって、何の目的で何を管理すれば良いのかを適切に判断し、実効性のある方法で管理する必要があります。本シンポジウムでは、法令遵守を超えた自律的な安全管理姿勢について議論します。

プログラム

- 13:30 開場
- 14:00 プロジェクトの概要

PJリーダー/東京大学環境安全研究センター 教授 辻 佳子

- 14:10 **化学物質取り扱いに関する事故から分かること** 名古屋大学環境安全衛生推進本部環境安全衛生管理室 准教授 原田 敬章
- 14:20 **あらゆる視点からのリスクアセスメントとは** 名古屋大学環境安全衛生推進本部環境安全衛生管理室 教授 富田 賢吾
- 14:30 実験廃棄物を含む大学の廃プラスチックのライフ サイクルアセスメント

京都大学環境安全保健機構環境管理部門 准教授 矢野 順也

14:40 研究現場の特徴に鑑みた廃棄物管理

鹿児島大学環境安全センター 教授 冨安 卓滋

14:50 自律的リスク管理のための実験室の自主点検の あり方

東京大学大学院新領域創成科学研究科助教 主原 愛

15:00 化学物質の安全教育教材の共有化

東京大学大学院新領域創成科学研究科教授 大島 義人

15:10 総合討論

ファシリテーター プロジェクトリーダー パネリスト プログラムリーダー(講演者)

16:00 まとめ